

小泊小女子バレー ボール部大活躍

11月20日、つがる市稲垣体育館で開催された第1回つがる市バレーボール協会杯西北五小学生バレーボール新人交流交歓大会で、小泊小学校女子バレーボールクラブが2位に入賞し県大会に出場する事が決定しました。大会には7チームが参加したなかでの入賞となりました。



また、11月26日、五所川原市市浦海洋センター体育館で開催された第4回つがる小学生女子バレーボール交歓大会では、対戦した5チームすべてにセットカウント2対0で勝ち、見事優勝しました。
小泊小学校女子バレーボール

クラブは6年生・2人、5年生・5人、4年生・2人の、合計9人の選手で構成されており、今後の更なる活躍が期待されます。

打越君 全国ベスト8

12月11日に東京都両国国技館で開催された、第18回全日本小学生相撲優勝大会小学4年以下の部に中泊道場所属の打越奎也君(中里小3年)が東北ブロック代表として出場しました。

結果は、惜しくも準々決勝で敗れましたが全国ベスト8となりました。

打越君は「悔しいです。来年は必ず優勝します。」と話し、中泊道場の小山内誠監督は「まだ3年生ながら、今年のわんぱく相撲横綱と五分以上の相撲をするなど、優勝する力と気力は十分あった。一からやり直し来年は全大会で優勝させたい。」と語ってくれました。



高齢者室内 健康づくり運動会

11月15日、小泊小学校体育館において、高齢者室内健康づくり運動会が行われました。これは、軽スポーツを通して高齢者の健康維持・増進を図るとともに、健康で活力ある明るいまちづくりを目的として行われたもので、参加者はオタマリレーやピンボウリングなどの競技を楽しんでいました。



社協に寄付 中里健康ダンスの会

11月29日、中里健康ダンスの会(代表・竹内彦次郎)より中泊町社会福祉協議会に1万円が寄付されました。

これは同会が毎年チャリティダンスパーティーを開催しており、今年も11月26日に中央公民館を会場に講師の中村吉永氏を迎えて開催し、参加者約1000名の募金のなかから寄付されたものです。

高齢者交通安全教室

11月25日に中央公民館で行われた高齢者教室で、中泊町交通安全母の会会員による交通安全教室が実施され、約200人の高齢者を前に「交通マナーを守らない高齢者」を舞台で演じ交通マナーの向上を呼びかけました。また、最近流行の「リフォーム詐欺」の寸劇を演じ、被害に遭わないよう注意を呼びかけました。



特別養護老人ホーム 静和園だより

◇慰問

・「五所川原甚句保存会」

(代表・山本永悦)

会員14名来園。三味線、民謡、手踊りを披露してくれました。

・「中里地区婦人会」

(代表・古川和枝)

会員31名来園。見舞品を持参し、創作舞踊等を披露してくれました。

・「藤はじめ一行」

(代表・藤はじめ)

3名来園。入所者へトークを交えながら歌謡曲を披露してくれました。

◇寄贈

・中里地区婦人会：雑巾

・宮本ケイコ(宮川)：紙おむつ

・(有)北西ファーム：りんご、大根、かぼちゃ

・小寺一吉(薄市)：餅米

・米塚利時(派立)：トウモロコシ

・木村卯三郎(上高根)：トマト、夕顔